

桜カミ丘



にこにこ笑顔の松崎っ子をテーマに ～なかよし集会～

今回の「なかよし集会」のテーマは、「にこにこ笑顔の松崎っ子」でした。この集会を通して松崎小学校に笑顔が今以上に増えるといいなあというみんなの願いが込められています。会の司会は児童会役員が担当し、スムーズな進行をしてくださいました。各学年で話し合った「なかよし合言葉」は、それぞれの学年でしっかりと話し合われたことが伺える内容でした。話し合いを通して、学級の中で一人一人の人権が守られなければならないという意識をもったり、みんなが笑顔で過ごせる学級にしようという願いをもてたりしたのではないかと思います。



なかよし集会の最後に、多様性をテーマに、「違いは間違いではない。様々な人との違いを受け入れ共に生きていこう。」という話をしました。

・・・「わたしたちは、人それぞれ好きなことも、得意なことも考え方も違います。だから、時にはけんかになったり、意見が合わなかったり、一緒に遊んでいてもつまらないなど感じたりすることがあるでしょう。でも、その違いは悪いことでしょうか。違うからといって その人は悪い人なのでしょうか。そうではありませんね。違いと間違いは別です。『この人は自分と違う考えをもっているんだな。』と受け止めることが大事です。違うって事を楽しめたり、そこから学ぼうと考えたりできるともっとすてきですね。違うと間違いを同じにしない人になってほしいと思います。」



よい歯の審査会



三豊市のよい歯の審査会が開かれました。今年の代表者は、6年生の原はるかさんと多田光希さんでした。

「歯みがきは 体を守る 最前線」これは、令和7年度の日本歯科医師会主催による「歯・口の健康啓発標語コンクール」の最優秀賞に選ばれた標語です。入賞作品一覧を見ると、今だけではなく生涯にわたる健康のために、正しい歯磨きをする習慣を身に付けることが大切だということを伝える標語が多く入選していたように思います。

